2024年6月期 第2四半期

決算説明資料

前田工繊株式会社

東証プライム:7821



2024年1月1日(月)に発生した「令和6年能登半島地震」で亡くなられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された方々に謹んでお見舞いを申し上げます。

被災地が一日も早い復旧と復興を遂げられることを心からお祈り申し上げます。

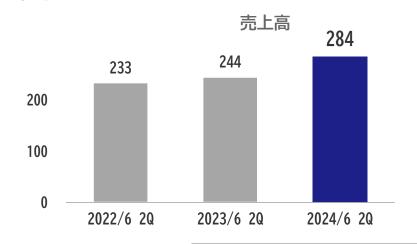
目次

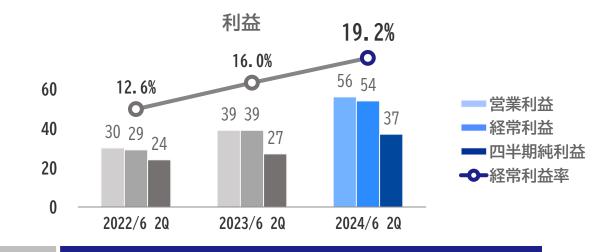
1. 2024年6月期 第2四半期 決算の概要 ····································	4
2. セグメント別決算概要	10
3. 2024年6月期 通期業績予想	16
4. MDKグループ中長期ビジョン グローバルビジョン∞ -PARTⅡ- ······	34
5. 会社概要	38

1

2024年6月期 第2四半期 決算の概要

連結決算サマリ



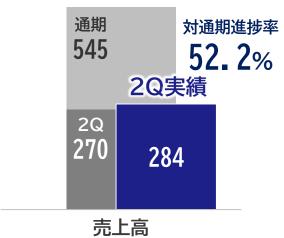


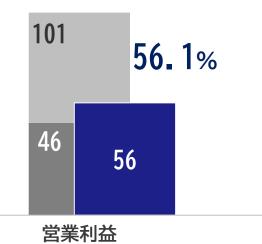
	2023年6月期 2	2Q 実績	2024年	6月期 2Q 実統	•
	金額	売上比	金額	売上比	前期比増減率
売 上 高	244	_	284	_	+ 16.2 %
営 業 利 益	39	16.3 %	56	19.9 %	+ 41.7 %
E B I T D A	54	22.4 %	72	25.4 %	+ 32.1 %
減価償却費	14	6.0 %	15	5.5 %	+ 6.3 %
経常利益	39	16.0 %	54	19.2 %	+ 39.8 %
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	27	11.0 %	37	13.2 %	+ 39.2 %

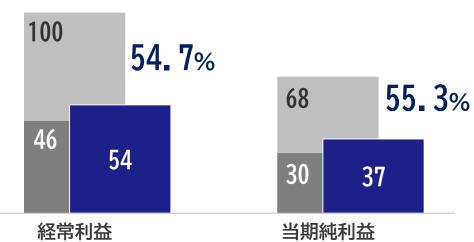


計画と実績値との比較





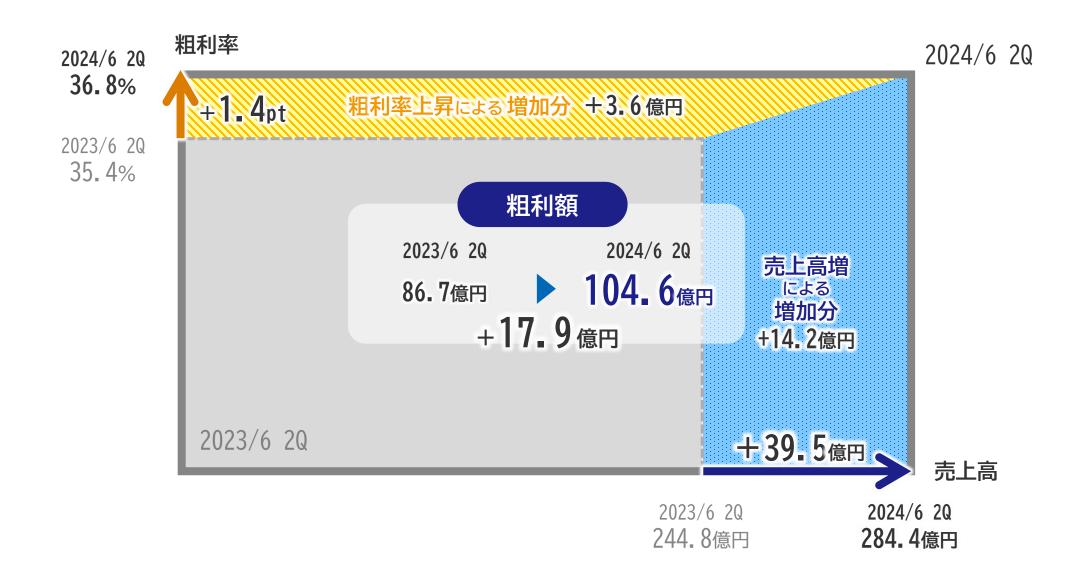




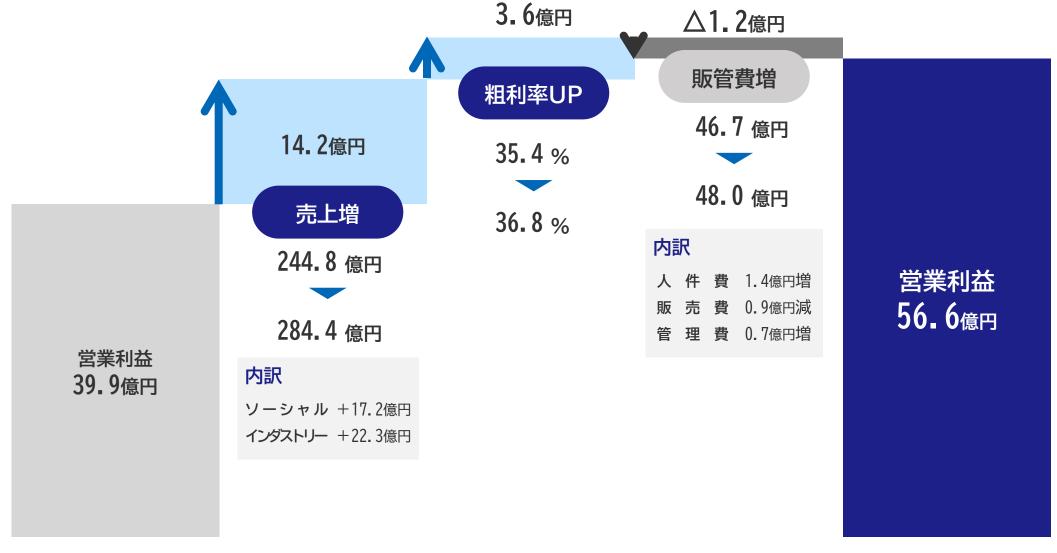
2024年6月期	2Q実績	2Q	計画		通期	計画※2	
	と以天順	計画	達成率	修正前計画	修正前進捗率	修正後計画	修正後進捗率
売 上 高	284	270	105.3 %	530	53.7 %	545	52.2 %
営 業 利 益	56	46	123.1 %	90	62.9 %	101	56. 1 %
EBITDA*1	72	61	118.6%	123	58.8 %	134	54. 0 %
経 常 利 益	54	46	119.0%	90	60.8 %	100	54.7 %
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	37	30	125.4%	59	63.7 %	68	55. 3 %



粗利益の増減要因



営業利益の増減要因





2024/6 2Q

財政状態

総資産 748.2億円



資産

負債・純資産

2023/6 期末

総資産 760.7億円



負債・純資産

2024/6 2Q末

2

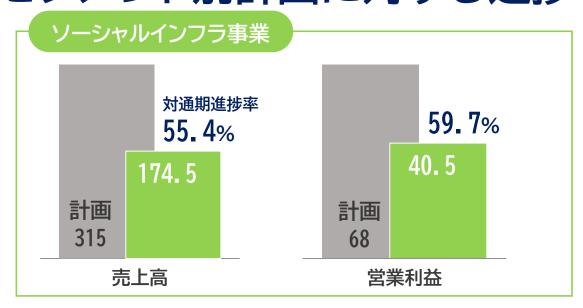
セグメント別決算概要

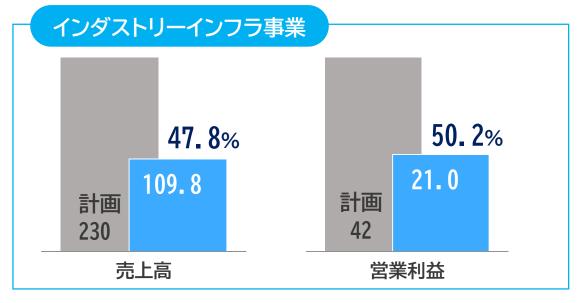
セグメント別決算概要

		2023年6月期 2Q 実績			2	024年6月	朝 2Q 実績	
		金額	営業利益率	構成比	金額	営業利益率	構成比	前期比増減率
売	ソ ー シ ャ ル インフラ事業	157		64.3%	174		61.4%	+ 10.9%
上高	インダストリー インフラ事業	87		35.7%	109		38.6%	+ 25.6%
	合 計	244		100.0%	284		100.0%	+ 16.2%
台	ソ ー シ ャ ル インフラ事業	34	22.2%	87.3%	40	23.3%	71.7%	+ 16.4%
営業利	インダストリー インフラ事業	10	11.8%	25.9%	21	19.2%	37.2%	+ 103.5%
益	全 社 ・ 消 去	Δ 5	_	_	△ 5	_	_	_
	合 計	39	16.3%	100.0%	56	19.9%	100.0%	+ 41.7%



セグメント別計画に対する進捗率





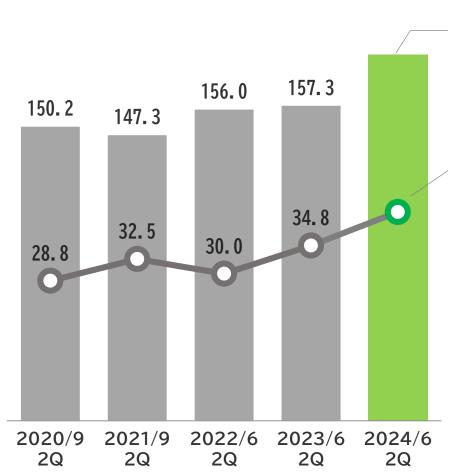
2024年6月期		20中佳	修正後計画(通期)		20中结		修正後計画(通期)	
		2Q実績	金額	進捗率		2Q実績	金額	進捗率
ソーシャルインフラ事業	売	174	315	55.4 %	営業	40	68	59.7 %
インダストリーインフラ事業	売上高	109	230	47.8 %	営業利益	21	42	50.2 %
全社・消去						Δ 5	△ 9	_
合 計		284	545	52.2 %		56	101	56.1 %



セグメント別業績概況 - ソーシャルインフラ事業

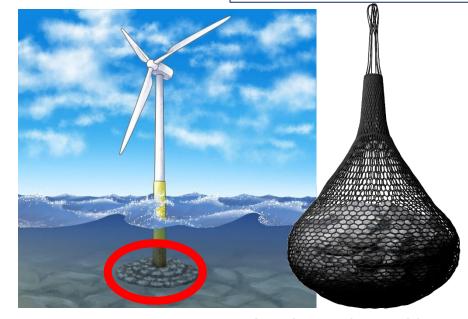
再生可能エネルギー事業

(単位:億円)



売上高 174. 5_{億円}

営業利益 40.5_{億円}



洋上風力発電 根固め材 (パワフルユニット)

インフラメンテナンス事業

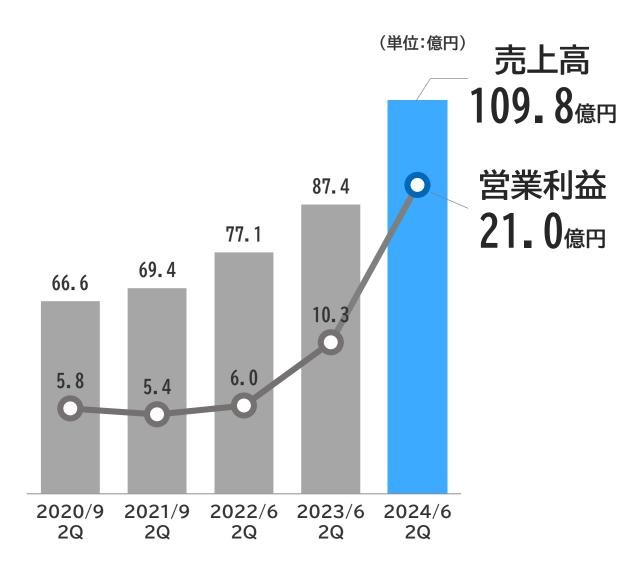


橋脚補修

橋脚に炭素繊維シート 巻き立て工が行われた



セグメント別業績概況 - インダストリーインフラ事業



BBSホイール事業



生産ラインの省力化設備

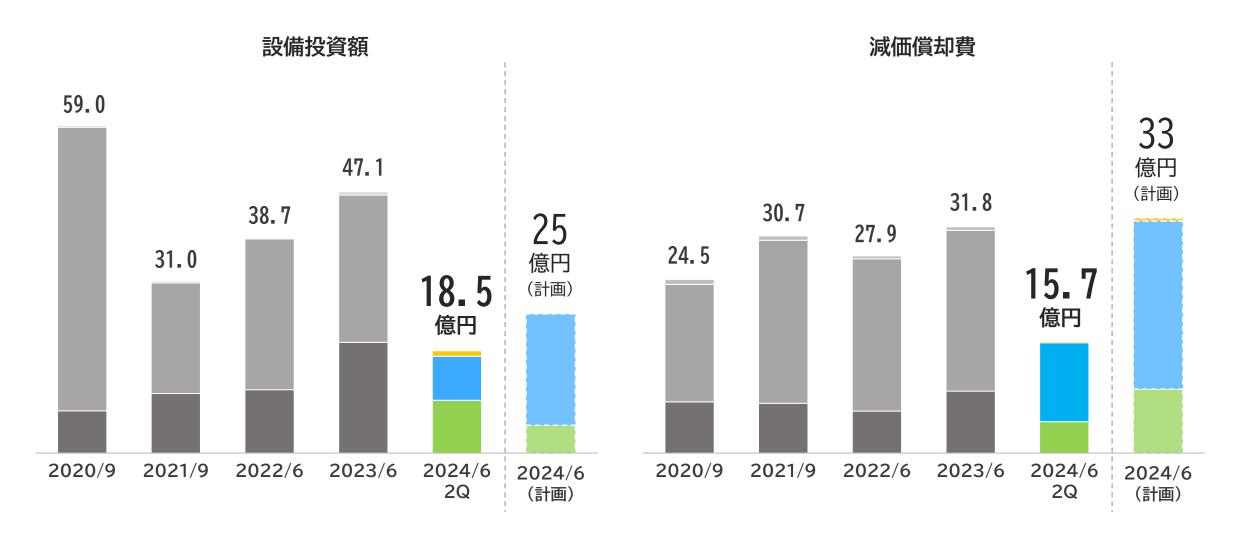


ワイピングクロス事業

設備投資額·減価償却費予想









3 2024年6月期 通期業績予想



TOPICS - 業績予想の修正

	売上高	営業利益	経営利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 53,000	百万円 9,000	百万円 9,000	百万円 5,900	円 銭 194.34
今回修正予想(B)	54, 500	10, 100	10,000	6,800	223. 89
増減額(B-A)	1,500	1, 100	1,000	900	_
増減率(%)	2.8	12.2	11.1	15.3	_
(ご参考)前期実績 (2023年6月期)	50, 204	8, 493	8, 690	5, 258	169.47

修正の理由

- 公共工事事業が堅調に推移
- 日欧の自動車メーカーの生産が回復し、自動車ホイール事業の業績が好調



業績予想(連結)

	2023年6月期 実績		2024年6 実 績		2024年6月 計画(修)	
	2Q	通期	金額	前期比増減率	金額	前期比増減率
売 上 高	244	502	284	+ 16.2 %	545	+ 8.6%
営 業 利 益	39	84	56	+ 41.7 %	101	+ 18.9 %
E B I T D A	54	116	72	+ 32.1 %	134	+ 14.7 %
経常利益	39	86	54	+ 39.8 %	100	+ 15.1%
親会社株主に帰属する 当期 (四半期) 純利益	27	52	37	+ 39.2 %	68	+ 29.3 %

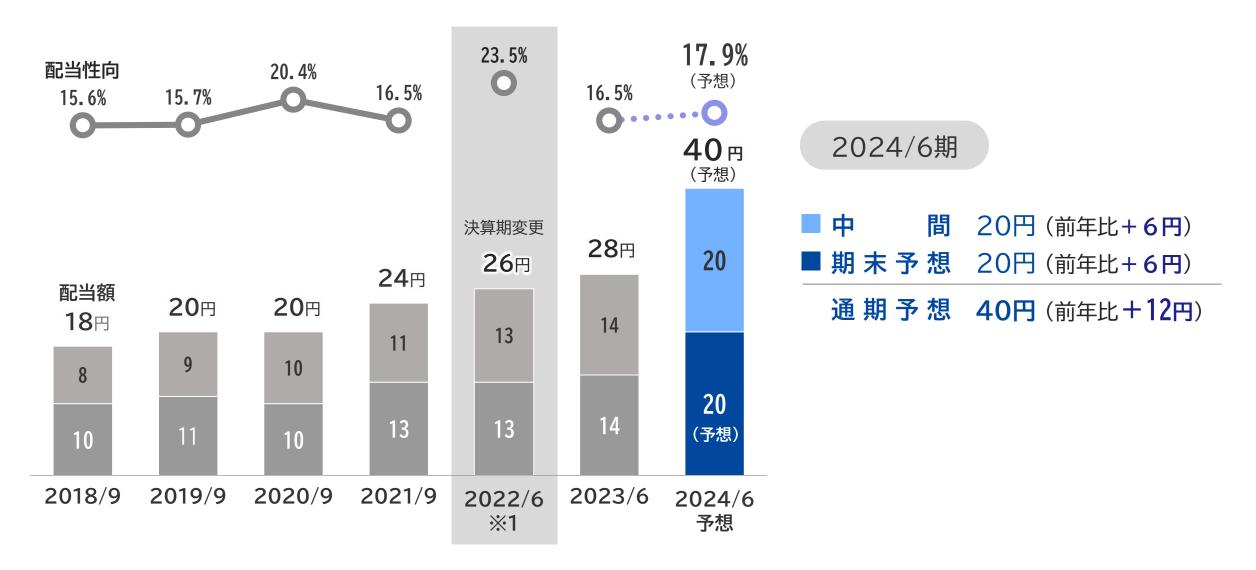


業績予想(セグメント別)

		2023年6月期 通期実績	2024年6月期通期 計画(修正後)	増減率
ソーシャル	売 上 高	301	315	+ 4.5%
インフラ事業	営 業 利 益	64	68	+ 5.6%
インダストリー	売 上 高	200	230	+ 14.7%
インフラ事業	営 業 利 益	30	42	+ 35.6%
全 社・消 去	営 業 利 益	△ 10	△ 9	_
合 計	売 上 高	502	545	+ 8.6%
	営 業 利 益	84	101	+ 18.9%



株主還元策(配当)





令和6年能登半島地震における弊社の状況(2月14日時点)

● 当社グループ被災状況

・グループ従業員・家族全員の安否、全工場の正常運転と安全を確認 →予定通り1月8日(月)よりグループ全社で平常営業を開始

● 被災地向け復旧業務対応

- ・東京本社において災害対策本部立ち上げ
- 各自治体等と連携し、被災地の必要とする資材を速やかに提供
- BBSジャパン本社(富山県高岡市)、未来コーセン金沢工場(石川県津幡町)に 当社防災資材を配備、機動的に能登に出荷

● 被災地支援

- ・支援金1,000万円の寄付(日本赤十字社 石川県支部)
- ・不織布マスク、避難所用間仕切り等の資材の寄付(約1,000万円)



TOPICS - 統合報告書2023発行



当社グループとして3回目の発行(段階的に内容充実化)

Point

- 価値創造プロセス、マテリアリティの記載拡充
- 持続的成長を実現するためのグループビジョンと 中長期経営計画のつながりを明確化

統合報告書掲載ページ https://www.maedakosen.jp/company/ir/irlib/report/



土木資材の事業環境と今後の施策について

- ① 気候変動の影響の将来予測
- ② インフラのメンテナンスの必要性
- ③ 再生可能エネルギーの導入見込額
- ④ 土木災害発生件数の推移

①気候変動の影響の将来予測

青字:2℃上昇 赤字:4℃上昇

気温の上昇

年平均気温が約1.5℃/約4.5℃上昇

猛暑日や熱帯夜はますます増加し、 冬日は減少する





強い台風の増加台風に伴う雨と風が強まる

海面水位の上昇

• 沿岸の海面水位が

約0.39m/約0.71m上昇



激しい雨の増加

日降水量の年最大値は

約12%(約15mm)/約27%(約33mm)增加

• 50mm/h以上の雨の頻度は約1.6倍/約2.3倍増加





② インフラのメンテナンスの必要性

建設後50年を経過する社会資本の割合

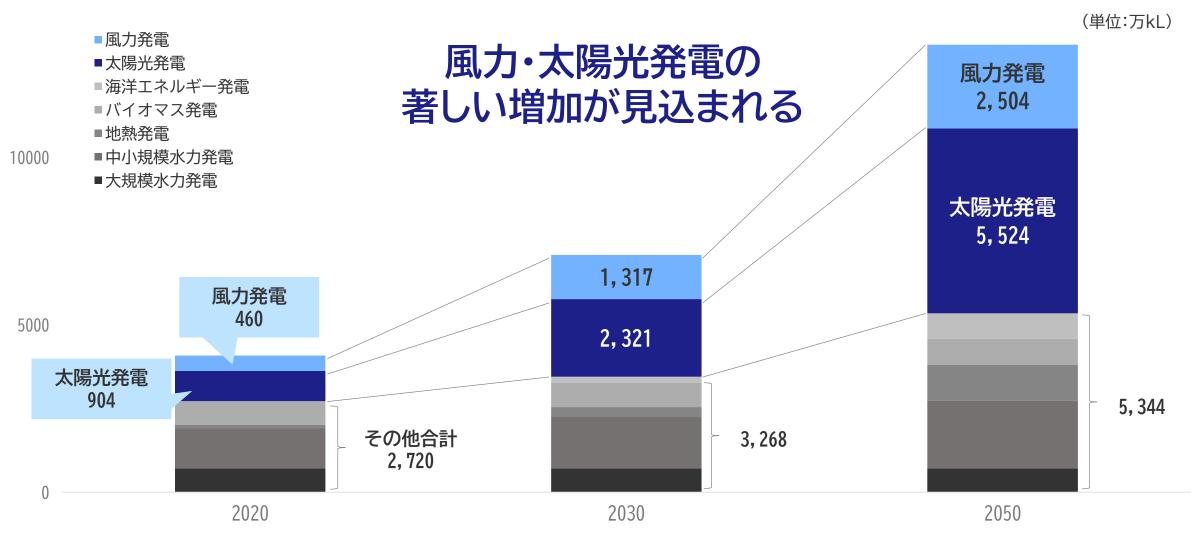
	2018年3月	2023年3月	2033年3月
道 路 橋 (約40万橋)	約 25 %	約 39 %	約 63 %
ト ン ネ ル (約 1 万 本)	約 20 %	約 27 %	約 42 %
港 湾 岸 壁 (約5,000施設)	約 17 %	約 32 %	約 58 %

※国土交通白書2020を参考に当社作成

10年後にはほとんどのインフラで50%以上が老朽化

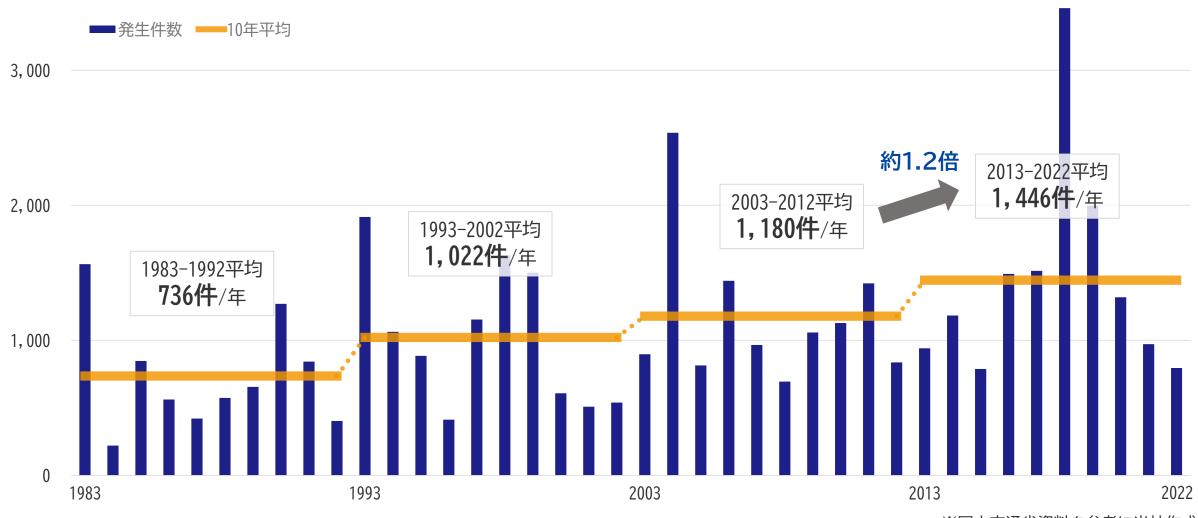
インフラのメンテナンスは不可欠

③ 再生可能エネルギーの導入見込量(一次エネルギー供給量)





④ 土砂災害発生件数の推移





BBSの事業環境と今後の施策について

① F1®・NASCAR®へのホイール独占供給

- ② 大口径化への対応
- ③ EV化に伴う新商品の開発

① F1®・NASCAR®へのホイール独占供給

2022年シーズンより 鍛造ホイールをワンメイク供給







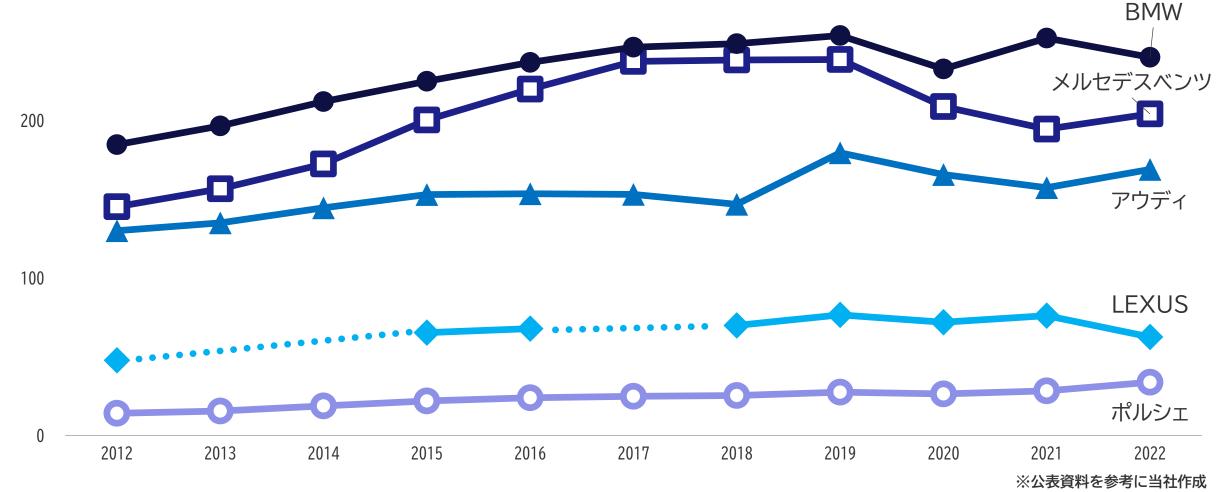
Formula 1®

NASCAR®

② 大口径化への対応

(万台) 300

・高級自動車主要メーカー別販売実績



② 大口径化への対応

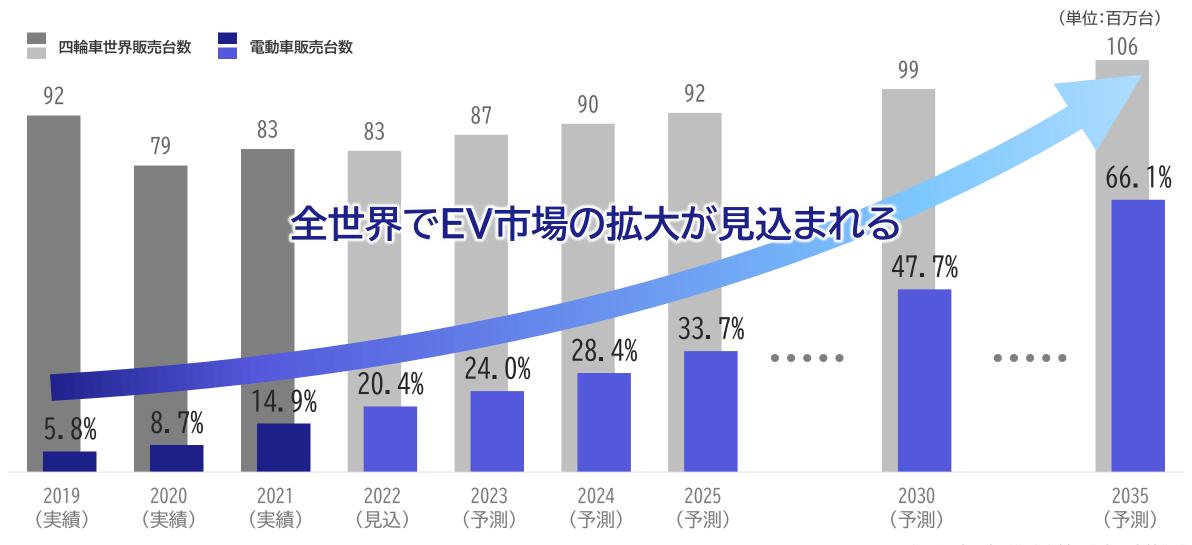
・BBSジャパン 大型プレス機導入







③ EV化に伴う新商品開発 販売台数及び普及率の推移(予測)



※矢野経済研究所作成資料を参考に当社作成

※電動車にはHEV(ハイブリッド車)、PHEV(プラグインハイブリッド車)、BEV(電気自動車)、FCEV(燃料電池車)を含む



③EV化に伴う新商品開発 EV車向け新素材「FORTEGA」

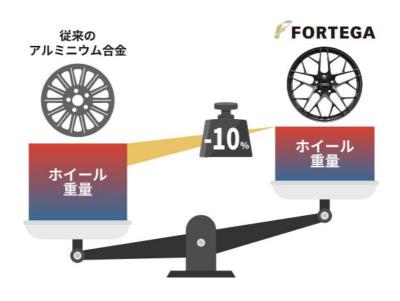
EV車…バッテリー、機能的付加物の追加により、約20%重量化(ガソリン車比)

→ ホイールはガソリン車以上の剛性を求められる

アルミニウム合金新素材







従来のアルミニウム合金に比べ高剛性を 保ちながら、重量約10%の軽減を実現



MDKグループ中長期ビジョン

4 グローバルビジョン∞

- PART II-



主要戦略

グローバルビジョン∞ 主要戦略(概要)



既存事業の強化と 新規事業進出

設備投資計画 150億円 (4年間合計)



M&A活用による 事業領域拡大

M&A投資枠 200億円 (4年間合計)





ESG+H

- 太陽光発電利用拡大
- エンゲージメント強化



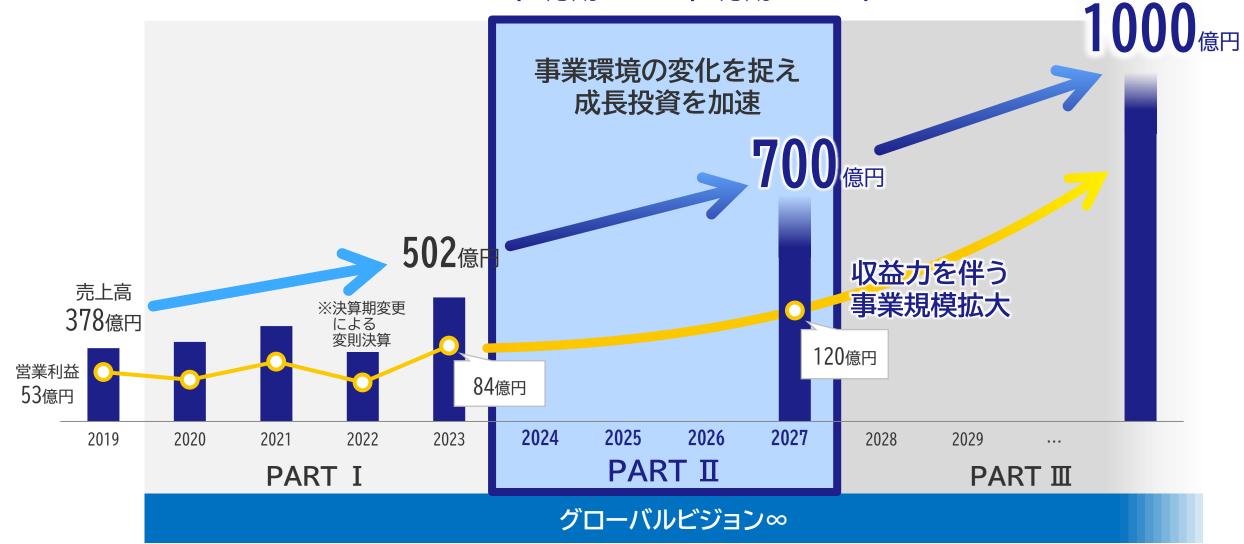
グローバル ネットワーク拡充

海外売上比率 30% (2027年度目標)



成長目標

PART Ⅱ 2024年6月期~2027年6月期の4か年





数值目標(2024年6月期~2027年6月期)

	2023年6月期 実績	2024年6月期 修正計画
売 上 高	502 億円	545 億円
営 業 利 益	84 億円	101 億円
EBITDA	116 億円	134 _{億円}
親会社株主に帰属する 当期純利益	52 億円	68 億円
R O E	12.4 %	15.2 %





会社概要



企業情報

(2023年12月31日現在)

会 社 名	前田工繊株式会社		
本 社	福井本社:福井県坂井市春江町沖布目38-3 東京本社:東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館12F		
代表者名	代表取締役会長 前田 征利 代表取締役社長 前田 尚宏		
創業	1918年	設 立	1972年
決 算	6月30日	資 本 金	3,472百万円
従 業 員 数	1,575人(役員、嘱託・パート、実習生、派遣を含む)		
発行済株式数	32,260,200株(うち自己株式 1,881,749株)		
証券コード	7821(東京証券取引所プライム市場)		
単 元 株 数	100株	株主総数	3,212名







グループ事業内容

ソーシャルインフラ事業

社会のインフラづくり 防災・減災



取扱製品

土木資材、建築資材、各種不織布、外壁用防水・保護・仕上げ材、 獣害対策製品、園芸用ハウス・農業資材、防衛省天幕・装備品、 フィッシュミール・魚油等

インダストリーインフラ事業

産業のインフラづくり 自動車ホイール・産業資材



取扱製品

自動車用高級鍛造ホイール、精密機器製造用ワイピングクロス、 各種繊維の加工、丸編製品等



前田工繊グループ

ソーシャルインフラ事業













MAEDAKOSEN VIETNAM

インダストリーインフラ事業







BBS Motorsport

企業メッセージ

▶○ 前田工織 は 混ぜる会社です

「人」と「技術」を混ぜる会社です 混ざると 化学反応が 起きるのです 「イノベーション」は化学反応の「果実」 世界一のイノベーターを目指し 社会のあるべき姿 人間のあるべき姿を 追い求めていきます



企業理念

基本理念

人と人との良いつながりが すべての基本であり目標です。

経営理念

私たちは 独自の知恵と技術で 持続可能な地球 そして 安心・安全で豊かな社会を創るために 貢献してまいります。

行動理念【MDK五徳】と【仁】	【知行合一】
1. 人も企業も「真っ直ぐ」生きよう。	義
2. 失敗を恐れず、無限[∞]の可能性に挑戦しよう。	勇
3. 現場へ出て、本質を見抜き、本気で変えよう。	信
4. どこにもないモノを、どこにもない方法で、創り出そう。	智
5. 人も企業も学び続けよう。	礼



行動指針 判断基準

行動指針

「真・善・美」の整った会社(組織)づくりへ

真「学習」真実を知ろう

善「道徳」 不平不満のない職場に

美 「**清潔**」 工場・職場を常にキレイに

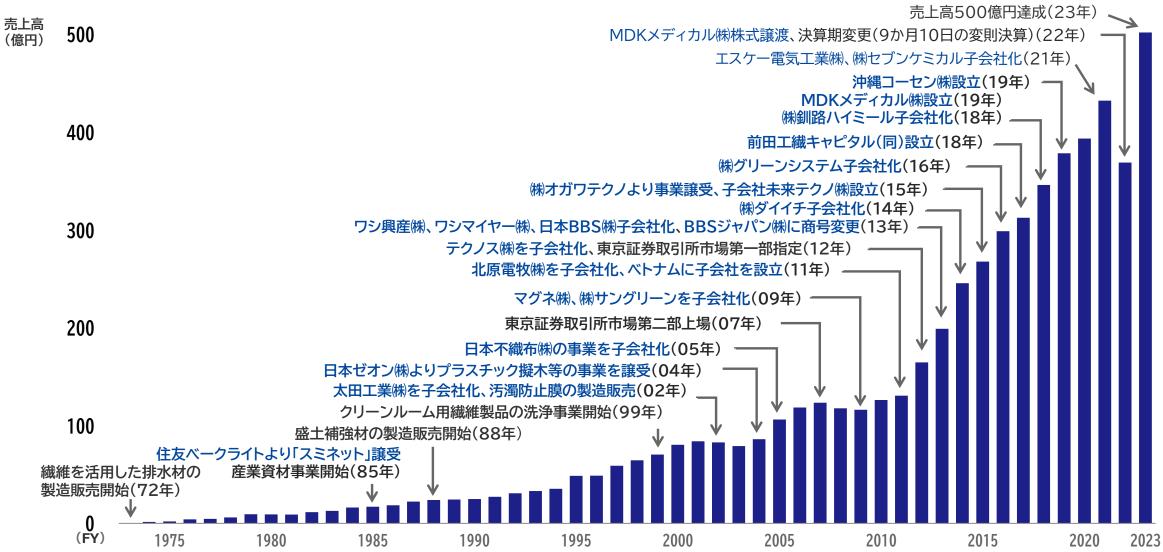
判断基準

「 SSLQDC 」 ~ この優先順位で判断・行動しよう ~

1	Safety	安全と健康
2	Society	社会貢献·環境保全
3	Law	コンプライアンス・ 法令順守
4	Quality	品質·信頼性
5	Delivery	納期
6	Cost	コスト



事業沿革と売上高推移





ネットワーク(国内)

前田工繊(単体) 事業所:14拠点/工場:6ヶ所

鹿児島事務所

沖縄コーセン

福井県 福井本社·本社工場 丸岡工場 鯖江工場 坂井工場 未来コーセン 本社·福井工場 武生工場 中国•四国 広島支店 岡山事務所 四国支店 九州・沖縄 福岡支店

北陸(福井除<)

新潟営業所金沢営業所

BBSジャパン 本社・高岡工場 四日市工場

未来コーセン(株) 金沢工場

北海道

札幌支店

未来のアグリ 札幌本社 千歳工場 エスケー苫小牧営業所 釧路ハイミール 本社

東北

仙台支店 盛岡営業所

未来テクノ 工場 未来のアグリ 福島本社

関東

中部·近畿

名古屋支店

大阪支店

西宮工場

能登川工場

東京本社

未来テクノ 東京本社 セブンケミカル 本社 埼玉工場

BBSジャパン 東京本社 前田工繊キャピタル合同会社 東京本社 事業所

工場



ネットワーク(海外)





本資料お取り扱い上のご注意

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- 本資料を作成するにあたっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 本資料中の業績予想ならびに将来予想は本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご了承ください。

本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先

前田工繊株式会社 福井広報部

TEL:0776-51-9577 / URL:https://www.maedakosen.jp

